


【活動選定項目】	① カーボンニュートラル(CN)への対応	
具体的取り組み項目	○湖西版カーボンニュートラルの達成	
前回まで 活動状況	○畜産糞尿を活用したメタンガス発電の調査:浜松市北区「三和畜産」視察 ○ブルーカーボンオフセット:静岡県水産・海洋技術研究所視察	
今回 具体的活動	<p>■ブルーカーボンオフセット 静岡大学農学部応用生命学科 笹浪教授の講話を聴講(静岡県庁) テーマ:「アマモについて」</p> <p>(1)アマモの特性 ・アマモは水深5m以下の温帯海域に生息していて 光が届かない場所には育たない、高温では育成しないなどデリケートな性質を持つ ・浜名湖の海水温上昇(+2℃)によりアマモは壊滅状態 ・アマモの消滅は浜名湖に限らず全国で減少している</p> <p>(2)海草(アマモ)バイオマス復元 アマモの栽培最適化の研究をされており、高温、高塩分濃度でも発芽する種を栽培、増殖されている。只、この研究は始まったばかりで、まだ3、4年は掛かる。今後は遺伝子の解析を行い、遺伝的多様性を活用した栽培の研究を進めていくとの事で期待が高まる。この研究事業が成功すればアマモの育成によりあさりの復活はもとより、ブルーカーボンクレジットへの期待も出来る。</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> 
今後の活動	アマモによる Co2 の貯留(ブルーカーボン)調査の一環としてアマモの再生活動発祥の地(岡山県備前市)を訪問し現地の活動状況を視察 予定(5/10-5/11)	

湖西市

所属議員





くすのき 浩幸

全トヨタ労連 30期(前)統一テーマ 経過報告シート

西久保グループ

活動期間：2022年1月～3月

産業目線

【活動選定項目】	① カーボンニュートラル(CN)への対応	
具体的取り組み項目	② モビリティ	
前回まで 活動状況	○ 湖西市企業シャトル BaaS 事業実証実験 Vol1	
今回 具体的活動	<p>■湖西市企業シャトル BaaS 事業実証実験 Vol2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：'21.12月6日～'22.1月25日(土日、年末年始は運休) ・利用者数：494名 <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1便の利用人数が多くなると企業従業員との混乗時座席が不足する。 ・LINE を利用した予約システムは高齢者の利用が困難 > 自動電話受付サービス(AI)を検討 ・地域商業者との連携>クーポン券の発行 <p>○運用基準の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数、運行に対する効果の検証 > 乗車料金徴収後の動向確認 ('21年度実証実験中は無料乗車チケットを配布) ・乗車決済システム(PayPay)導入の検討 ・定期券等割引制度の検討 	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <p>定路迂回(目的施設・市民送迎)ルート・車両：コースター(トヨタ、20人乗り)</p> <div data-bbox="1310 707 1671 983">  <p>乗車人数 41人 運行日数 16日</p> </div> <div data-bbox="1697 707 2107 983">  <p>乗車人数 208人 運行日数 24日</p> </div> <div data-bbox="1310 1011 1671 1287">  <p>乗車人数 65人 運行日数 5日</p> </div> <div data-bbox="1697 1011 2107 1287">  <p>乗車人数 180人 運行日数 21日</p> <p>延べ494人乗車 平均乗車17.6人/日</p> </div>
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・'22年度は8月から6か月間の内後半3か月は有償(200円)で運行する。 ・愛知県二川地区自治会からの要望により、デンソー湖西製作所⇄豊橋東製作所との棟間便を BaaS 運行に追加 ・2023年度中に本格運行を目指す。> 損益分岐点、費用対効果の検証 	